



アンナ・レーナ・エムデン (夏休み) [部分] サラ・アクステイリウス氏蔵

ポップ!  
カラフル!  
ジヨイフル!

# スウェーデン・テキスタイル

暮らしと自然に息づく北欧デザイン

2026 7/11 [土] → 9/6 [日]

開館時間 | 9:30~17:00 金曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

休館日 | 月曜日(ただし、7月20日は開館)、7月21日(火)

主催 | 名古屋市教育委員会・名古屋市美術館、中日新聞社 後援 | スウェーデン大使館、名古屋市立小中学校

PTA協議会、JR東海 特別協力 | サラ・アクステイリウス、ボラス・コットン(Y. Berger & Co. AB)

協力 | 株式会社スウェーデンハウス、北海道東川町、株式会社cotonoha、bp international tokyo 株式会社、

フィンエアー、フィンエアーカーゴ、名古屋市交通局 企画協力 | 株式会社キュレイターズ

Nature and Home Life in Scandinavian Design

CHUNICHI  
創業140年 中日新聞社



名古屋市美術館  
Nagoya City Art Museum



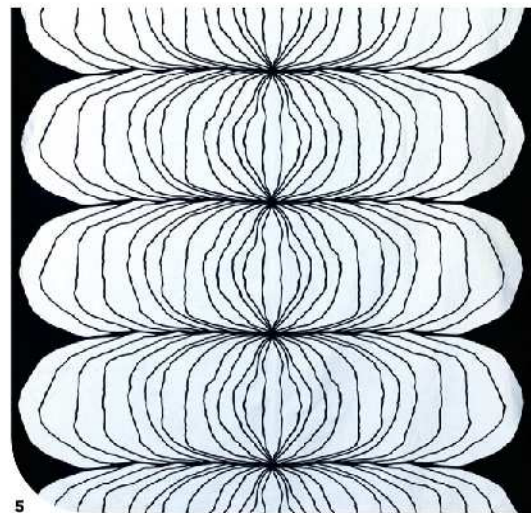
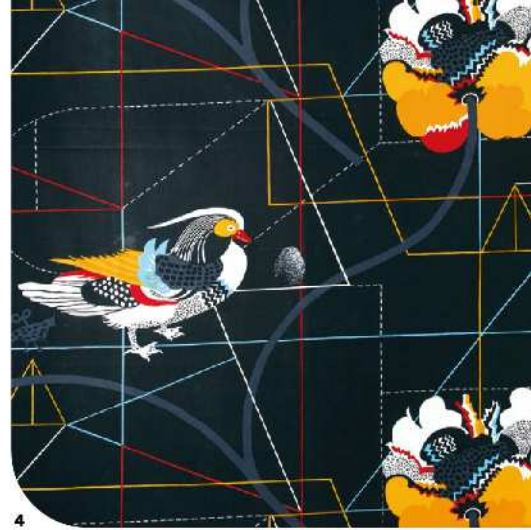
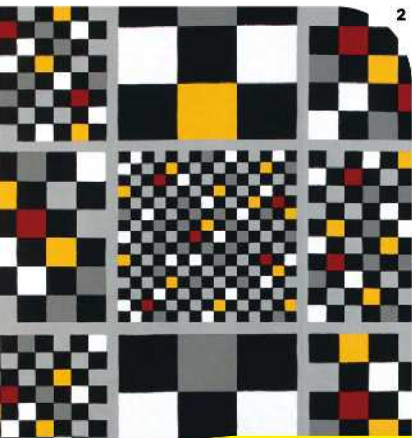
芸術・科学の社

# Textiles of Sweden

# 自然豊かな北欧・スウェーデンの テキスタイル、約200点がずらり!

近年、根強い人気を誇る北欧デザインは、日本でもすっかり定着し、なじみ深いものとなっています。フィンランドのイッタラやアラビアなどの食器、マリメッコやフィンレイソンといったテキスタイルブランドが広く人気を誇るほか、建築や家具、照明ではデンマークのデザインが知られるようになりました。そんななか、本展では、これまで日本で紹介される機会が少なかったスウェーデンのテキスタイルデザインを取り上げます。

冬が長い北欧諸国では、室内を彩る美しいテキスタイルは、暮らしを心地よく整えるために必要不可欠なものでした。スウェーデンのテキスタイルには、自然に着想を得た親しみやすいデザインが豊富で、ポップでカラフルな色使いも大きな魅力です。本展では、テキスタイルやその関連資料などによって、デザインの歴史と変遷、さらにデザイナーが作品に込めた物語を紐解きます。



## Textiles of Sweden

Nature and Home Life in Scandinavian Design



1. アンナ・レーナ・エムデン《カエルの王子さま》[部分] 1970年、サラ・アクステイリウス氏蔵
2. スヴェン・フリステット《ルーティーン》[部分] サラ・アクステイリウス氏蔵
3. イェータ・トレーゴード《伝説》 1950年代、アンナ・ヘッグブプロム・ストールハンマル氏蔵
4. スヴェン・フリステット《空港》[部分] 1987-88年頃、ウーネンガ家蔵
5. チキ・マッドソン《日本》1967年、サラ・アクステイリウス氏蔵
6. イェータ・トレーゴード《夏の風》[部分] 1970年、サラ・アクステイリウス氏蔵

観覧料	当日	前売・団体
一般	1,900円	1,700円
大学・高校生	1,000円	800円
中学生以下	無料	

● 団体割引料金は20名以上に適用。● いずれも消費税込。● 前売券はBoo-Woo(ブーウー)チケット、ローソンチケット(Lコード:40102)、チケットぴあ(Pコード:687-435)、セブンチケット(セブンコード:115-013)、イープラス、主なコンビニエンスストア、ART PASS、名古屋市美術館、中日新聞販売店などでお求めいただけます。販売期間は5月中旬頃から7月10日[金]まで(予定)。ただし、名古屋市美術館のみ6月7日[日]まで。詳しくは最新情報をご確認ください。● 障害のある方、難病患者の方は、手帳(マイリD可)または受給者証の提示により本人と付添者2名まで、当日料金の半額でご覧いただけます。● 高大生チケットあるいは障害者チケットを購入された方と中学生は、当日美術館の受付で証明となるもの(学生証、障害者手帳など)をご提示ください。● 名古屋市交通局発行の「ドニチエコきっぷ」「一日乗車券」「24時間券」を当日利用して来館された方は100円割引。● 「名古屋市美術館常設展定期観覧券」の提示で当日料金から200円割引。● いずれも他の割引との併用はできません。● 会期中、本展の観覧券で常設展もご覧いただけます。



ご来場は公共交通機関をご利用ください。  
地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」下車、5番出口から南へ徒歩8分  
地下鉄鶴舞線「大須観音」下車、2番出口から北へ徒歩7分  
地下鉄名城線「矢場町」下車、4番出口から西へ徒歩10分

## 名古屋市美術館

Nagoya City Art Museum [芸術と科学の社・白川公園内]

〒460-0008 名古屋市中区栄2-17-25  
TEL 052-212-0001 FAX 052-212-0005  
X @ncam Nagoya @ @ncam nagoya  
<https://art-museum.city.nagoya.jp/> 最新情報はこちら ▲



本展は「日本・スウェーデン文化科学交流年2026」の事業です。

## Event | 学芸員による解説会

[日時] 7月18日(土)/8月30日(日)  
14:00~(いずれも約60分)

[会場] 2階講堂

[定員] 180名(当日先着順、定員になり次第締切)

[参加費] 無料、ただし聴講には本展の観覧券(観覧済みの半券も可)が必要。

※その他関連催事についての最新情報や応募方法等の詳細は名古屋市美術館公式サイトでご確認ください。

※手話通訳・要約筆記などによるサポートをご希望の方は、当日の4週間前までに相談ください。